

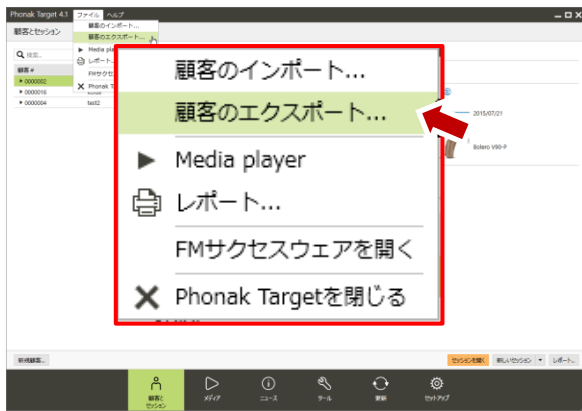
# Phonak Target

## スタンドアローンから NOAH へ 顧客データを移行する方法



### 【ステップ 1】 Target からファイルをエクスポートする（データのエクスポート）

1.



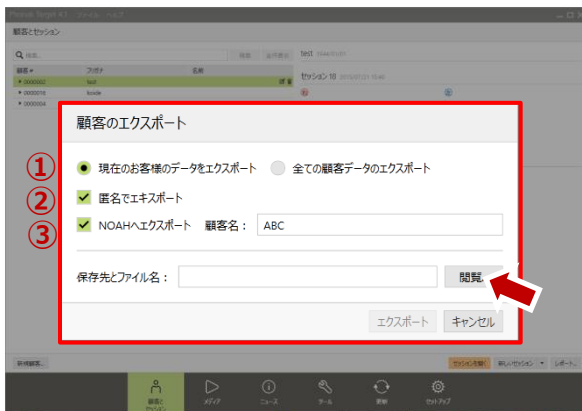
Phonak Target を起動させます。

メニューの【ファイル】を開け、【顧客のエクスポート】をクリックします。

※ 登録している顧客名に全角文字（ひらがな・カタカナ・漢字など）が使用されていると、インポート時にエラーが出る可能性があります。

半角カナ英数字を使用することを推奨します。  
(例：Phonak...○ ふおなつく...×)

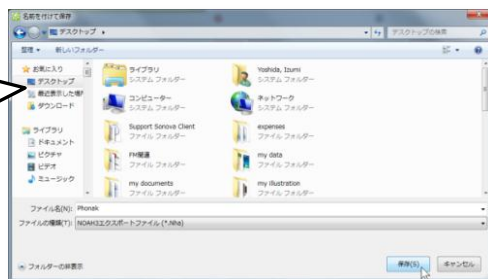
2.



左図のような小ウィンドウが表示されます。

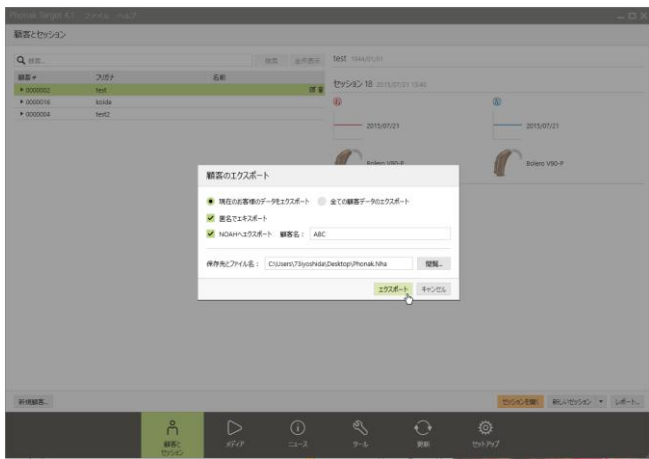
- ① 選択したお客様の全データ（1名）か Target 内全ての顧客のデータか、何れかを選択します。
- ② 匿名でエクスポートする際は、ここに☑を入れます。  
(ここに☑が入っていると匿名扱いになります)
- ③ ここには必ず☑を入れ、必要に応じて顧客名を入力  
します。顧客名は半角英数字3文字以内で入力する  
ようにしてください。

ファイルを保存する  
場所を選択



【閲覧】を押し、エクスポートするファイルの保存する場所を選択し、ファイル名を入力したら【保存】を押します。(保存場所はデスクトップをお勧めします)

3.



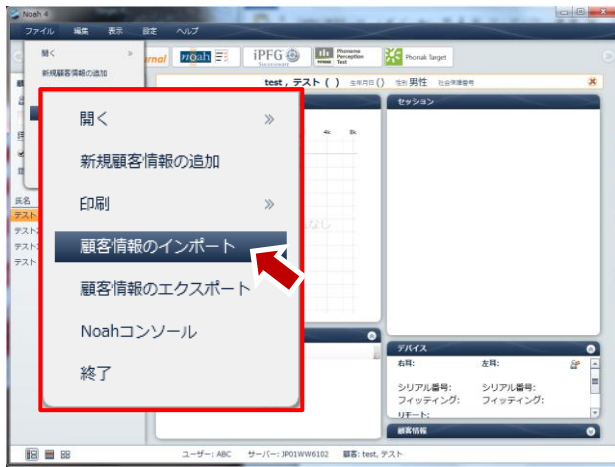
保存先とファイル名を確認し、【エクスポート】を押します。

デスクトップに保存した場合、下記のようなアイコンが表示されます。



### 【ステップ 2】 NOAH にファイルをインポートする (データのインポート)

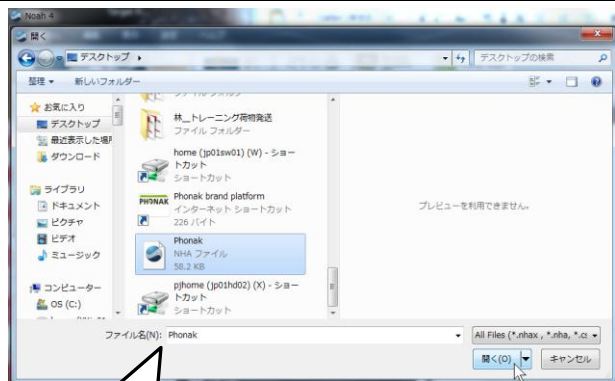
4.



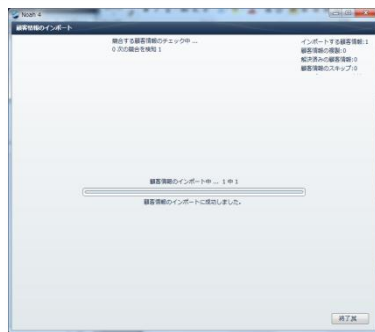
NOAH を起動します。

メニューの【ファイル】を開け、【顧客情報のインポート】をクリックします。

5.



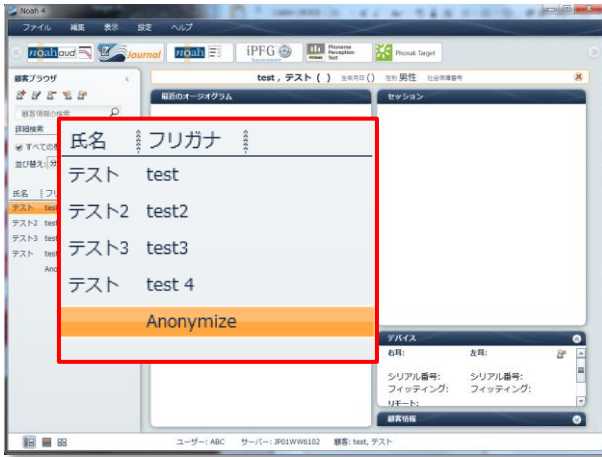
インポートしたい  
ファイルを選択



デスクトップを選び、その中から保存しておいたファイル名を選択します。【開く】を押すとファイルがインポートされます。インポートが成功したら【終了x】を押して閉じます。

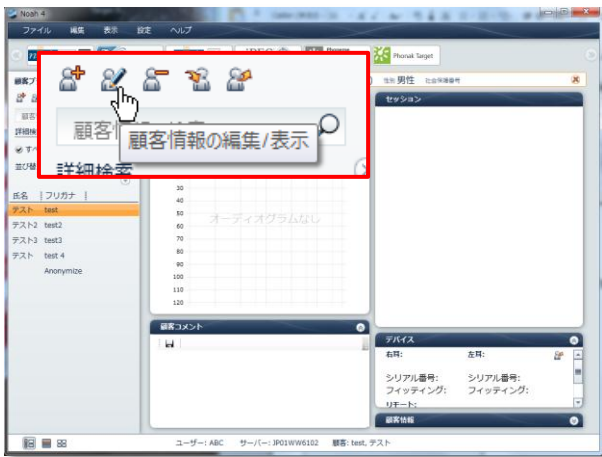
## 匿名でエクスポートしたファイル名を編集する

6.



匿名でエクスポートしている場合は【Anonymize】の名前で表示されます。また、エクスポート時の顧客名が英数字だった場合はTarget 上と同じ表示名でインポートされます。

7.



Anonymize の名前を編集する場合、顧客名の上にある人マークのアイコンの左から2つ目をクリックすると、顧客情報を編集することが可能です。

※ この作業で Target セッション内の内容が顧客データとして移行されます。

NOAH 上でオーディオグラムを管理する場合は、NOAHaudのアプリケーションから別途登録してください。

Target セッション内に入力したオーディオグラムも移行されますが、

NOAH の Target セッション内では編集はできません。



※ NOAH から Target へ顧客データの移行はできません。